

第36回日本小児科医会総会フォーラム in KOBEのご案内(第3報)

第36回日本小児科医会総会フォーラム in KOBE 会頭
兵庫県小児科医会 名誉会長
藤田 位

私たち兵庫県小児科医会では、2025年(令和7年)に第36回日本小児科医会総会フォーラムを兵庫県神戸市の国際会議場で開催させて頂くことになりました。

開催形式は現地開催と致しておりますが、一部オンデマンドも検討しております。基調講演やシンポジウムなど、biopsychosocial well-beingについて共に考えて頂けるように企画しておりますので多数のご参加を心よりお待ちしております。

メインテーマ「What is biopsychosocial well-being ? ～こどもまんなかをめざして～」

開催日時：2025年6月14日(土)、15日(日)

会場：神戸国際会議場

〒650-0046 兵庫県神戸市中央区港島中町6-9-1

ホームページ：<https://web.apollon.nta.co.jp/jpa2025/>



【一般演題募集要項】

発表：現地での口演形式でのみ行います。

口演日時：2025年6月14日(土)午後

口演時間：発表6分、質問3分の予定

演題募集期間：2024年12月2日～2025年2月17日

申込要項：総会フォーラムホームページの「一般演題募集」ページにてご確認ください。なお、応募多数の場合はプログラム委員会で採否を決定させていただきますので何卒ご了承ください。

テーマ：各地区小児科医会・日本小児科医会各委員会からの報告、私の診療の工夫、病院小児科からのピットフォールの症例提示、外来で経験した注意すべき疾患など、小児医療に関するものであればテーマは自由です。また、子どもたちのwell-beingを目指した診療の紹介などがありましたら是非お願いいたします。

【プログラム概要(2024年11月現在)】

基調講演

国立成育医療研究センター理事長 五十嵐 隆先生 「BPS 総論」(仮題)

特別講演

1. スタンフォード大学医学部精神科教授

同大学睡眠生体リズム研究所(SCNラボ)所長 西野 精治先生

「小児の睡眠について」(仮題)

2. 参議院議員 自見 はなこ先生

「こども達と未来社会の構築に向けて」

シンポジウム

1. かぜ診療の本質をBPSモデルで考える

2. 思春期のBPS well-beingのために

3. 児童虐待をBPSモデルで捉え、防止と支援をする

4. 災害時における医療的ケア児の BPS well-being を守るために
5. クリニックで行う BPS な乳幼児健診とは

日本小児科医会委員会企画

1. 子どもとメディア委員会
デジタル時代の子育て・子育て ～本当に大丈夫?～
2. 公衆衛生委員会
ワクチン不足はなぜ起きる～ワクチンの生産と流通を考える～(仮題)

教育講演(11講演を予定)

- 教育講演 1 尾崎佳代 先生 小児内分泌
兵庫県立こども病院代謝内分泌科科長
- 教育講演 2 玉井 浩 先生 ダウン症
大阪医科薬科大学小児高次脳機能研究所・LDセンター顧問
- 教育講演 3 田中裕也 先生 小児アレルギー
たなか小児科アレルギー科院長
- 教育講演 4 奥田真珠美 先生 小児消化器
兵庫医科大学医学部小児科学教室教授
- 教育講演 5 大岡由佳 先生 子ども虐待
武庫川女子大学短期大学部心理・社会福祉学部社会福祉学科
- 教育講演 6 木村玲欧 先生 災害と小児科医
兵庫県立大学環境人間学部大学院環境人間学研究科教授
- 教育講演 7 笠井正志 先生 小児感染症
兵庫県立こども病院感染症内科部長
- 教育講演 8 古野憲司 先生 小児循環器
福岡赤十字病院第三小児科部長
- 教育講演 9 永瀬裕朗 先生 小児神経
神戸大学大学院医学研究科・内科系講座小児科学分野小児神経学発達行動小児科学部門
- 教育講演 10 竹島泰弘 先生 先天性代謝異常
兵庫医科大学医学部小児科学教室主任教授
- 教育講演 11 野津寛大 先生 小児腎臓
神戸大学大学院医学研究科・医学部内科系講座小児科学分野小児科学部門教授

医療機関向け虐待対応啓発プログラム BEAMS Stage2

市民公開講座

こどもの生活習慣を考える

1. 神戸北野ホテル総支配人・総料理長 山口 浩氏
「子どもの食育について」(仮題)
2. 文教大学 教育学部教授 成田奈緒子先生
「『発達障害』と間違われる子どもたち」